

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成30年10月4日 (2018.10.4)

【公開番号】特開2018-65779(P2018-65779A)

【公開日】平成30年4月26日 (2018.4.26)

【年通号数】公開・登録公報2018-016

【出願番号】特願2017-125519(P2017-125519)

【国際特許分類】

A 0 1 N 43/40 (2006.01)

A 0 1 P 1/00 (2006.01)

A 0 1 N 59/16 (2006.01)

A 6 1 K 31/4425 (2006.01)

A 6 1 K 31/444 (2006.01)

A 6 1 K 33/38 (2006.01)

A 6 1 P 31/12 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

【F I】

A 0 1 N 43/40 1 0 1 K

A 0 1 P 1/00

A 0 1 N 59/16 A

A 6 1 K 31/4425

A 6 1 K 31/444

A 6 1 K 33/38

A 6 1 P 31/12

A 6 1 P 43/00 1 2 1

【手続補正書】

【提出日】平成30年8月27日 (2018.8.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

N, N' - ヘキサメチレンビス(4 - カルバモイル - 1 - デシルピリジニウムアセテート)、4, 4' - (テトラメチレンジカルボニルジアミノ)ビス(1 - デシルピリジニウムアセテート)、N, N' - ヘキサメチレンビス(4 - カルバモイル - 1 - デシルピリジニウムプロマイド)、および 4, 4' - (テトラメチレンジカルボニルジアミノ)ビス(1 - デシルピリジニウムプロマイド)からなる群より選択される少なくとも 1 種以上のビス四級アンモニウム化合物、ならびに銀系抗菌剤を含有する、抗ウイルス剤。

【請求項 2】

前記ビス四級アンモニウム化合物の水への溶解度が 0.2% 以下である、請求項 1 に記載の抗ウイルス剤。

【請求項 3】

対象ウイルスが非エンベロープウイルスである、請求項 1 又は 2 に記載の抗ウイルス剤。

【請求項 4】

N, N' - ヘキサメチレンビス(4 - カルバモイル - 1 - デシルピリジニウムアセテート)、4, 4' - (テトラメチレンジカルボニルジアミノ)ビス(1 - デシルピリジニウム

アセテート)、N, N' - ヘキサメチレンビス(4 - カルバモイル - 1 - デシルピリジニウムプロマイド)、および4, 4' - (テトラメチレンジカルボニルジアミノ)ビス(1 - デシルピリジニウムプロマイド)からなる群より選択される少なくとも1種以上のビス四級アンモニウム化合物、ならびに銀系抗菌剤を、物品に配合すること、又は物品表面にコーティングすることを含む、物品を抗ウイルス加工する方法。

【請求項5】

N, N' - ヘキサメチレンビス(4 - カルバモイル - 1 - デシルピリジニウムアセテート)、4, 4' - (テトラメチレンジカルボニルジアミノ)ビス(1 - デシルピリジニウムアセテート)、N, N' - ヘキサメチレンビス(4 - カルバモイル - 1 - デシルピリジニウムプロマイド)、および4, 4' - (テトラメチレンジカルボニルジアミノ)ビス(1 - デシルピリジニウムプロマイド)からなる群より選択される少なくとも1種以上のビス四級アンモニウム化合物、ならびに銀系抗菌剤を、物品に配合すること、又は物品表面にコーティングすることを含む、抗ウイルス加工された物品を製造する方法。